(1)評価要領および評価表

本業務における特定テーマおよび提案書を特定するための評価表は以下のとおりとする。 評価は①~⑦の各項目毎に、A、B、Cの3段階とし、それぞれ次のように点数を計算して 100点満点(小数点第2位まで表示)で総合評価し、最高得点者を特定することを原則とする。 <計算方法>

A の場合は、配点×5/5点

B の場合は、配点×3/5点

C の場合は0点

A' の場合は、配点×4/5点

B' の場合は、配点×2/5点

特定テー

2025年大阪・関西万博が開催されることに併せ、夢洲の万博会場と連携し、御堂筋を活用した「御堂筋サテライトプラン」を計画実施する予定としている。サテライトプランでは、今までの御堂筋を活用した取組みに加えて、「みちから未来」を体験してもらえるような新たな取組みをコンセプトにしている。

また、サテライトプランの企画・運営を行うだけでなく、御堂筋における道路空間再編の取り組み、地域情報などの情報発信も併せて行うことにより、御堂筋の魅力を総合的かつ効果的に、国内外に向けて情報発信する必要がある。

そこで、「みちから未来」を体験してもらえる万博らしいイベント企画計画、関連する事業との連携計画、それぞれの効果的な情報発信計画、地域やエリアマネジメント団体等との連携調整、アフター万博を見据えた持続可能な企画などを含めた総合的プロモーションの実施企画を提案してください。

(評価シート及び評価例)

評価項目			配点				評価の	評価点			
		評価の着眼点	項目 別	複数時 配分	項目別 配分	評価	換算計算	項目別 配分	複数時 配分	項目別	備考
実施方針・手順・スケジュール等	業務 理解度	目的、条件、内容の理解	30	5	5	Α	5×5/5	5.00	22.00	22.00	1
	業務の 実施手順・ 実施体制	実施手順の妥当性		15	5	Α	5×5/5	5.00			2
		業務量把握、実施体制の妥当 性			10	В	10×3/5	6.00			3
	その他	独自提案に対する評価		10	10	В	10×3/5	6.00			4
特定テーマに対する技術	的確性	目的を理解し、 提案内容に反映されている か。		30	30	Α	30×5/5	30.00	62.00	62.00	\$
	実現性	提案内容に説得力があるか。	70	20	20	Α	20×5/5	20.00			6
	独創性	提案内容に独創的な工夫が されているか。		20	20	В	20×3/5	12.00			7
合計(100点満点)			100.00				84.00				

(2)提案内容評価基準

評価項目のうち、提案内容に関わる項目については、以下のとおり評価する。

評価の着眼点			Α	A'	В	B'	С	備考
実施方針・実施手順など	業務の 理解度	目的、条件、内 容の理解	目的、条件、内容の理解が優れている	ı	目的、条件、内容の理解が十分である	I	目的、条件、内 容の理解が不 十分である	①
	業務の 実施手 順・ 実施体制	実施手順の妥 当性	実施手順が妥 当であり、優れ ている。	_	実施手順が妥当である。	ı	実施手順が不十分である	2
		業務量把握、 人員配置の妥 当性	業務量の把握 が優れており、 不測の事態に も対応できる 人員配置であ る。	_	業務量の把 握、各業務の 人員配置が妥 当である。	_	業務量の把 握、各業務の 人員配置が十 分とは言えな い。	3
	その他	独自提案に対する評価	業務成果を高 める提案であ り、実現性があ る。	_	業務成果を高 める提案であ – る。		一般的な提案 内容である。	4
特定テーマに対する提案	的確性	目的を理解し、 提案内容に反 映されている か。	着目点が適切 であり、提案内 容が特に優れ ている。	着目点が適切 であり、提案内 容が優れてい る。	着目点が適切 であり、提案内 容に反映され ている。	着目点が適切 である。	着目点が適切 でなく、理解が 不十分である	\$
	実現性	提案内容に説 得力があるか。	具体的であり、 留意点及び解 決方法が示さ れ、特に説得 力のある提案 である	具体的であり、 留意点が示さ れ、説得力の ある提案であ る	具体的に示さ れており、提案 としては十分 である	-	具体性を欠く など、提案とし ては不十分で ある	6
	独創性	提案内容に独 創的な工夫が されているか。	企画内容に創 意工夫された 提案がある (4つ以上)	企画内容に創 意工夫された 提案がある。 (3つ)	企画内容に創 意工夫された 提案がある。 (2つ)	企画内容に創 意工夫された 提案がある。 (1つ)	一般的な提案 内容である	7